

## 6.3 変遷ブロック

### 6.3A 〔構成と内容〕

変遷ブロックは、次の2種類のフィールドで構成される。

- 1) FID フィールド
- 2) BHNT フィールド

1)及び 2)は、当該書誌データにかかわるタイトル変遷関係の情報を表示するために設けられたフィールドである。

1)は、当該書誌データにかかわる変遷ファミリーID を表示するために設けられたフィールドである。

2)は、当該書誌データとタイトル変遷関係にある他の書誌データの主要な情報等を表示するために設けられたフィールドである。

### 6.3B 〔データ記入〕

これらのフィールドにおいては、データ記入は、国立情報学研究所が行う。

目録担当者は、これらのフィールドにデータ記入を行ってはならない。

### 6.3C 《注意事項》

タイトル変遷関係の情報は、目録担当者の報告を基に国立情報学研究所が確証作業を行ったのちに、該当する雑誌書誌データ及びタイトル変遷マップデータに反映される。

新規入力においては、これらのフィールドにデータ記入を行ってはならない。

### 6.3.1 FID

#### 6.3.1 A〔形式〕

FID	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
変遷ファミリーID	NIIのみ	固定長	8バイト	1

#### 6.3.1 B〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.3 雑誌書誌データの記述文法」を参照のこと。

#### 6.3.1C〔フィールド内容とデータ要素〕

FID フィールドには、当該書誌データにかかわるタイトル変遷関係の情報のうち、変遷ファミリーID がデータ要素として記録される。

#### 6.3.1D〔データ記入〕

このフィールドに記録されるべき情報が存在する場合は、「変遷注記用データシート」に当該情報を記入し、当該情報の拠り所となる資料等とともに、国立情報学研究所に報告する。

変遷ファミリーID は、目録担当者の報告を基にタイトル変遷関係の確証作業を行ったのちに、国立情報学研究所が付与する。

目録担当者は、このフィールドにデータ記入を行ってはならない。

#### 〔関連項目〕

### 6.3.2 BHNT

## 6.3.2 BHNT

### 6.3.2 A 〔形式〕

BHNT	入力レベル	属性	フィールド長	繰り返し数
変遷注記	NIIのみ	可変長		255
変遷タイプ		(固定長)	(2バイト)	
前後タイトル		(固定長)	(1024バイト)	
前後誌データID		(固定長)	(10バイト)	

### 6.3.2 B 〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.3 雑誌書誌データの記述文法」を参照のこと。

### 6.3.2C 〔フィールド内容とデータ要素〕

#### C1

BHNT フィールドには、目録対象資料のタイトル変遷にかかわる注記のうち、当該書誌データと変遷関係にある他の書誌データの主要な情報が記録される。

#### C2

BHNT のデータ要素は、変遷タイプ、前後タイトル及び前後誌データ ID である。

変遷タイプには、タイトル変遷のタイプがコード化して記録される。(→ 付録 1.7 その他のコード表)

前後タイトルには、当該書誌データと変遷関係にある他の書誌データのタイトル等が記録される。

前後誌データ ID には、当該書誌データと変遷関係にある他の書誌データのデータ ID が記録される。

### 6.3.2D 〔データ記入〕

このフィールドに記録されるべき情報が存在する場合は、「変遷注記用データシート」に当該情報を記入し、当該情報の拠り所となる資料等とともに、国立情報学研究所に報告する。

変遷タイプ、前後タイトル及び前後誌コード ID は、目録担当者の報告を基にタイトル変遷関係の確証作業を行ったのちに、国立情報学研究所が付与する。

目録担当者は、このフィールドにデータ記入を行ってはならない。

### 〔関連項目〕

#### 6.3.1 FID